東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2017年8月2日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード 0件
- 3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	電解鉄イオン注入系海水ポンプ(A)電動機の点検時、主軸外径が管理値を超えていることを確認した。当該部を評価。	
2	5号機	消火系泡消火設備試験用給水側圧力指示計元弁の開操作時、当該弁の弁棒を折損させたことを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	5号機	変圧器監視用カメラの中央制御室モニタに映像不良を確認した。当該モニタを点検・修理。	
4	6号機	非常用ディーゼル発電設備軽油タンク(B)補給用ストレーナ前後圧力計の点検時、誤差が管理値を超えていることを確認した。当該計器を修理。	
5	6号機	原子炉建屋最上階の無線プラント内放送設備(拡声装置)用アンテナに破損を確認した。当該アンテナを点検・修理。	
6	7号機	復水器空気抽出器系第1段空気入口弁開度計の表示部カバー部に破損を確認した。当該部を点検・修 理。	